

PICK UP TIP*Sの気になるイベントや裏側を紹介します。



丸の内開催 8/4開催

「好きなマンガキャラを語り!明日の自分を変えるワークショップ」

マンガキャラの偏愛ポイントから自身の意外な一面を見出す

参加者一人ひとりの愛すべきマンガキャラクターについて語り、その人の知られざる価値観や性質、指向性を掘り起こすワークショップが行われました。ファシリテーターのTeam OMUSUBIは、TIP*Sのワークショップから生まれたブックイベント集団。ふだんは参加者として集う面々が、この日は学びや気づきをサポートする側に回ります。思い入れのあるキャラと自身を投影させる過程では、参加者自身の内面もむき出しに。一定の距離を保ちながらも、熱い対話が繰り広げられました。

TIP*S RADIO

ネットで聞ける地域のリアル「TIP*Sラジオ」では、地方で新しい働き方や地域の魅力づくりに取り組んでいる方へのインタビュー動画をYouTubeにて配信中!



ゲッときたひと言

【第118回】宮城県仙台市・白鳥ゆいさん

カッコいいものは絶対によらない!

FROM STAFF

8月下旬より丸の内(リアル)とオンラインを同時進行する、ハイブリッドでのワークショップを開始しました。TIP*Sにとってチャレンジングな取り組みであり、スタッフも毎回ワクワクとドキドキが入り混じった感覚です。参加の選択肢が広がることで、より多彩な対話と気づきの瞬間が生まれることでしょう。多くの方々とお会いできることも楽しみ。ご参加お待ちしております!

TIP*Sでは他にも様々なイベントを開催しています。

最新情報はFacebookやメルマガにて発信中!

Webサイトはこちら ▶ <https://tips.smrj.go.jp/>

TIP*S



Access



〒100-0005

東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル6F 611 区

JR 東京メトロ丸の内線 「東京駅」丸の内南口より徒歩3分

東京メトロ千代田線 「二重橋前駅」4番出口より徒歩3分

TEL : 03-6212-1840

FAX : 03-6212-1841

E-MAIL : info-tips@smrj.go.jp

Be a Great Small.
中小機構

TIP*Sとは何か

TIP*Sは、中小機構が運営する新しい学びの場です。夜を中心に多くのワークショップやイベント(丸の内・オンライン)を通じて参加者同士が対話することで、それぞれが新たな気づきや想いを胸に、自ら決断し、アクションを起こし始めています。

イベントに集まるのは、何か行動したいと感じている多彩な方々。中小企業と大企業、地域と都会など、垣根を越えた人と人との出会いを生みだし、それぞれの想いや活動を支え合う関係づくりを目指しています。

TIP*Sでの学び

TIP*Sのワークショップや講座は、バリエーション豊か。

ひとりひとりの「一歩進みたい」を、丁寧に応援したいという思いで、さまざまな企画を考えています。

そして、イベント当日は、対話が自然と盛り上がる雰囲気づくり、さらに学びを深めたい方同士のつながりづくりを力を入れています。

まずは気軽に、関心のあるイベントに参加してみてください。

多様なバックグラウンドを持つ参加者同士で話すほど、刺激を受けあってモヤモヤします。

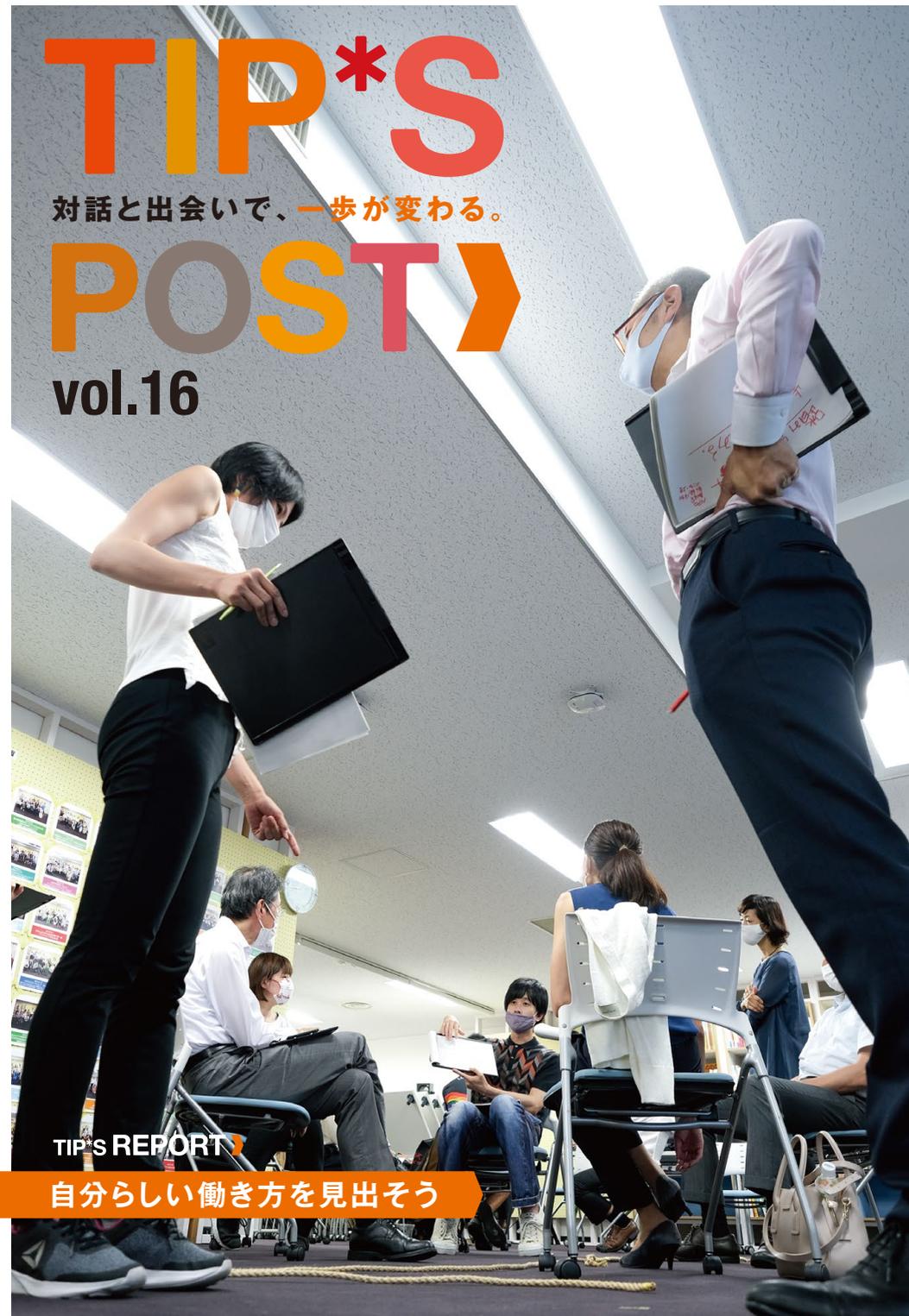
そのモヤモヤが、自ら考え、行動するためのステップ。いつのまにか「一歩進んで」いるはず。

TIP*S

対話と出会いで、一歩が変わる。

POST

vol.16



TIP*S REPORT

自分らしい働き方を見出そう

TIP*S REPORT

TIP*Sで行われたワークショップやイベントの様子をお伝えします。



ワークショップ

私の働き方の「これまで」と「これから」を
Two Loopsモデルで紐解こう!

ファシリテーター：
丹羽 妙さん
(中小機構人材支援アドバイザー)

リアルだから対話が広がる“これからの働き方”

おかえりなさい!夜の丸の内、TIP*Sに再びにぎわいが戻ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、しばらく見合わせていたリアル(対面型)ワークショップを、7月10日に再開したのです。取り上げたテーマは、「自分らしい働き方」。リアルならではのワークも盛り込まれ、充実のプログラムでした。

ファシリテーターは、「内省と対話」を駆使しコミュニティの力を引き出す、ワークショップデザイナーの丹羽妙さん。今回のワークショップでは、自身の働き方をTwo Loopsと呼ばれる社会変容モデルに当てはめて、「これまで」と「これから」を考察していきます。

「新型コロナを契機に、リモートワークや複業、二拠点生活など、これまでどこか遠い話だった働

き方にリアリティを感じ始めた人もいるかもしれませんが。逆に緊急事態宣言が解除されたら、元に戻ったという人もいるはず。この揺らぎの時期だからこそ、「自分らしい働き方」を考えるのは意味のあることだと思います」(丹羽さん)

ワークは思索と対話を交互に織り交ぜながらの展開に。途中、参加者のみなさんが床に置かれたロープの上を間隔を空けて1列に並んで歩く一幕も!体を動かす体験を共有できるのも、リアルの醍醐味。和やかな雰囲気に包まれ、ありのままの思いを語り合う時間となりました。また当日は安心して参加できるよう、随所に感染症対策の工夫も取り入れながら行いました。

ワークショップの詳しい内容は、TIP*S Webサイトでレポートしています!

SNAP SHOT TIP*Sの今を切り撮ってきました



感染症対策のため、受付では検温を。カウンターにはビニールシートを貼り、飛沫を防ぐ。



「心の動きがダイレクトに感じられ、深い学びや気づきにつながるのにはリアルの醍醐味ですね」(丹羽妙さん)



Two Loopsの形に敷かれたロープの上を歩く、マスク姿の参加者たち。まるで部族の儀式のよう!?



全員が輪を囲むように座り、チェックアウト。感染症予防のため、いつもよりゆったりとした円に。

VOICE スタッフに聞く会場設営のポイントとは?



のりちゃん
(伊藤 乗恵)

ワークショップの効果は保ちつつ密な状態を回避できるように、会場の配置はいくつかパターンを用意して検討しています。丹羽さんのプログラムは心の通い合いを大切にするため、椅子の並べ方も間隔を開けながらも周りを認識できる距離感を意識しました。



さとめ
(佐藤 めぐみ)

「安心・安全な場づくり」について、これまでの心理的側面に加えて感染対策の観点も加わりました。物理的なスペースを保つ必要がありますが、「感染を防ぐ」という共通目的があることで、参加者のみなさんの間に新たな信頼関係が生じているように感じます。

NEXT EVENT

こんなイベントも企画中です!

幸運学

マイプロジェクト

ローカルアクション

リーダーシップ

快適な暮らし方

読書会



もっと詳しいレポートは
Webからご覧下さい

